

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	13	<p>外出の機会を作ることが困難な状況が続き、ご入居者さんが一日を施設の中で過ごすことがほとんどである。</p> <p>外出行事を計画、実施して集団での外出支援や、一人一人の要望を聞き日々の生活の中で実行していく必要がある。</p>	<p>外出行事を計画し、ユニットごとやすみれのみなさんと集団で外出する。</p> <p>個別の要望を聞いたり、職員の用事に誘ったり、ちょっとそこまでの外出を実行する。</p>	<p>行事・レクリエーション係りが主体となって、集団外出行事の計画を立て、みんなで実行する。</p> <p>居室担当が主となって日々の会話から行きたいところや、したいことを聞き取り外出支援へつなげる。 職員の用事で買い物に行く際にはご入居者さんにお手伝いを依頼する。</p>	2 か月	
2	24	<p>ご入居者さん一人一人の具体的な要望を把握することがまだできていないため、具体的なサービスを提供することができていない。</p>	<p>ご入居者さん一人一人の要望を聞き取り、実現するための方法をみんなで検討し、実現する。</p>	<p>居室担当職員が担当のご入居者さんと会話をする時間を意識して作る。</p> <p>会話の中から要望を聞き取る。実現可能な事は日を置かずに実行する。</p> <p>要望を実現するのが困難な場合はユニット会・全体会議で話し合いを行う。</p>	3 か月	
3	37	<p>すみれの行事にご家族さまにも参加していただけるようなお知らせや、計画ができていない。ご入居者さんご家族さまと一緒に取組めるようなことや、一緒に出かけられるような行事が実現できていない。</p> <p>運営上のことや職員の異動等についてご家族に報告できていない。</p>	<p>ご入居者さんと一緒にご家族のみなさんが参加しやすい行事を開催する。</p> <p>運営上の事柄や人事のことについても全ご家族さまに報告する。</p>	<p>2～3か月前には行事計画を立て、毎月の「すみれだより」や「お手紙」で行事のお知らせを行う。居室担当職員がご入居者さんだけでなくご家族様へも声掛けを行い、ご家族での外出等につなげる。</p> <p>ご家族さまにできるだけ運営推進会議に参加していただけるよう、早めのお知らせを行う。運営推進会議の機会に運営上のことや職員の異動についても報告する。 また、毎月の「すみれだより」にもお知らせを行う。</p>	6 か月	

注1) 項目番号の欄については、自己評価項目のNo.及び小項目のアルファベットを記入して下さい。  
 注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入して下さい。  
 注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告して下さい。  
 注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告して下さい。

## サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		取り組んだ内容	
実施段階		(↓該当するものすべてに○印)	
1	サービス評価の事前準備	<input type="radio"/>	①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者へサービス評価について説明した
		<input type="radio"/>	③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		<input type="radio"/>	④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		<input type="radio"/>	⑤その他( )
2	自己評価の実施	<input type="radio"/>	①自己評価を職員全員が実施した
		<input type="radio"/>	②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input type="radio"/>	③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input type="radio"/>	④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		<input type="radio"/>	⑤その他( )
3	外部評価(訪問調査当日)	<input type="radio"/>	①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input type="radio"/>	②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="radio"/>	③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		<input type="radio"/>	④その他( )
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="radio"/>	①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	③評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った
		<input type="radio"/>	④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	⑤その他( )
5	サービス評価の活用	<input type="radio"/>	①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		<input type="radio"/>	②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input type="radio"/>	③「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する)
		<input type="radio"/>	④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
		<input type="radio"/>	⑤その他( )